細尾ドームリンクにおける大会参加選手・スタッフ・観戦者用

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

【観戦者ガイドライン】

① 入場は、選手の家族２親等までとする。
② 試合開始３０分前より入場可能
③ マスクは、常時着用
④ ３密を避けるとともに、声を出しての応援はしない。
⑤ 小さい子供を歩き回らせない。
⑥ 観戦者の名簿、体温をオフシャルボックス（連盟）に提出する。（名簿は、各チーム用意する）
⑦ 名簿は毎試合提出する。
⑧ 観戦者は、細尾ドームリンク正面入口から入場し２階席へ上がる。
⑨ 専用口は、選手、スタッフ、役員のみの入口
⑩ 決められたブロックのみで観戦する。（他チームの観戦ブロックへの移動は禁止）
⑪ 各チームの観戦人数は、３０名以内とする。（両チーム合わせて６０名以内）
⑫ 観戦後は、各チーム椅子、手すりを消毒する。（消毒液、除菌シート等は各チーム持参）
⑬ 試合終了後、１５分以内に退場する。
⑭ オフシャル担当者は、別紙「大会等におけるオフィシャルガイドライン」を参考に担当ごとに感染対策を行う。担当者以外は、オフィシャル席に入れない。
⑮ リンク内では、飲み物以外の飲食は不可とする。（リンク外での飲食は可とする。※ごみは持ち帰る。）
⑯ トイレは、選手、スタッフ、オフィシャル、観戦者が同じトイレを使用するが、できる限り選手・スタッフと接触しないように注意する。使用後は速やかに各自の定められたエリアに戻る。

※入退場時間に関して、連盟スタッフ、細尾ドームリンク職員は対応しませんので、各チームでルールを徹底して行動してください。

※守れないチームは、観戦できなくなります。

【選手・スタッフガイドライン】

① 体調を確認し少しでも体調の悪い選手、スタッフは参加させない。
② 選手は、試合中はマスクを外してよいが、それ以外はマスクを着用する。※スタッフは、常時マスク着用
③ 家族や身近に感染が疑われる人がいる場合は参加させない。
④ 参加選手、スタッフの名簿、体温をオフシャルボックス（連盟）に提出する。（名簿は、各自用意する）
⑤ 名簿は毎試合提出する。
⑥ リンク内への入場開始は、前の試合がスタートしてから入場開始となる。
⑦ 選手、スタッフは、専用口からのみ入退場する。
⑧ 他チームの選手と試合以外では接触しない。
⑨ 試合以外では、マスクを常時着用する。スタッフは、常時マスク着用。
⑩ ２階席へは、上がらない。

⑪　控室は、使用可能。入室しての着替えは 15 名以内とする。（それ以外の選手はリンクサイドで着替える）（マスク着用、ソーシャルディスタンスを保つ）
⑫　控室の扉は閉めない。
⑬　試合前や製氷中のミーティングは、控室で行ってもよいが、次のことを守って行う。
・ドアを開ける　・マスクを着用する　・選手同士の距離を空ける　・大声を出さない
⑭　試合終了後のミーティングは、退場後、外で行う事。
⑮　試合終了後、会話せず速やかに退場の準備をし、20 分以内に外へ出る事。
⑯　試合終了後、ベンチ、ベンチ内の触ったフェンスを各チーム消毒する事。
⑰　大会前、大会期間中にチーム内から数名の発熱者が発生した場合、連盟との協議の上、大会棄権もあり得ることを理解し、普段の生活に細心の注意を払う。
⑱　大会期間中、エントリー者の中から陽性者が確認された場合、当該チームは棄権とし、０－１５の結果とする。

【試合中の選手・スタッフガイドライン】

①　ブルーライン整列は、最低１ｍの距離をとって整列する。
②　レフェリーとの接触を避け、握手をせずに距離をとって礼のみ行う。
③　選手・スタッフはベンチ内では大声を出さない。
④　ベンチ内の選手は、交代選手・ドアマンを除き着席する。
⑤　試合終了後、レフェリーや相手選手へのあいさつは行わない。
⑥　試合中のルーズパックを、選手は拾わない。（ラインズマンが拾う。）
⑦　得点を決めたり、試合に勝利したりした際に、ハイタッチをしたり、抱きあったりしない。
⑧　水分補給をする際、各自のボトルを用意し、回し飲みをしないようにする。
⑨　各ピリオド間のミーティングは、プレイヤーズベンチで行う。
⑩　ペナルティーベンチでは、選手同士の距離を空け、会話をせず、ペナルティー残り３０秒までは座って待つ。ヘルメットは外さない。大声を出さない。